

第6回角田市上下水道事業運営審議会会議記録

日時：令和7年3月19日（水）午後3時～午後3時30分

場所：角田市役所 301会議室

出席委員：杉委員、中嶋委員、島津委員、古積委員、高橋委員、鈴木（文）委員、
鈴木（淑）委員、笹木委員
以上8名

市出席者：角田市長 黒須 貫

事務局：上下水道事業所長、事務次長（総括・水道）、事務次長（下水道）、技術次長（水道）、
技術次長兼下水道施設係長、経営管理係長、経営管理係主事

傍聴者：なし

○内容

第6回審議会

1 会長挨拶

議案について慎重審議の上、市長への答申になる旨が伝えられた。

2 議事

事務局より次の内容について説明が行われました

（1）角田市下水道事業経営戦略について

説明後、議事に沿って会長より委員へ質問、意見等について諮られ、以下のとおり受け答えが行われました。

（1）角田市下水道事業経営戦略について

島津会長 今までの説明と委員の皆さんからのご意見から最終的な答申案をまとめたものになる。各自治体、上下水道事業については厳しい運営をしている。今後は管路更新とクリーンセンターの更新など、大変な状況であるが、今回皆さんから審議いただき、最終的にロードマップが出てきて、サイクルを検証しながらアクションを起こしていくことになる。

古積委員 答申内容に数値はなく、一般的な内容として問題ないと思う。再度になると思うが、民間活用について具体的に内容を確認したい。

事務局 ウォーターPPPについて、前提として下水道事業の管路更新は10年間の長期契約で包括委託を行うことになるが、委託を行うことが補助の要件となる。下水道事業としては補助金が無いと事業を行うことが難しい。また、下水道事業だけではなく、他の公共事業もそのようになってくると予想される。現在、下水道事

業で具体的に話を進めているのは、下水道の管路更新であり、その事業計画を作成、施工までを行うという考えで、令和6年度にはこれらの可能性調査を実施した。令和7年度には農集排の維持管理、運営、その他の下水道事業として例えば窓口や排水設備の検査、修繕の維持管理等を含めてどの程度を委託できるかという可能性調査を4月から行う予定である。

その先としては不透明であるが、市役所職員向けの勉強会も行っており、道路など一緒に出来るものがあれば一緒に取り組んで行こうと考えているが、全体的な協議などは話に至っていないのが現状である。スケジュール的には、発注者支援業務ということで、何を頼むかという仕様書を作るところで、令和7年、8年で作成し、令和9年からの実施に向けて取り組んでいる。

3 答申

(市長の入室)

・市長への答申

会長

下水道事業経営戦略について答申いたします。

令和6年10月1日付け角上下水第132号により諮問を受けたこのことについて、当審議会において慎重に審議した結果、下水道事業政策について妥当なものと認めます。答申の理由でございますけれども、角田市の下水道事業は、人口減少等により下水道使用料の減収が見込まれる中、物価高騰や老朽化する下水道施設整備の更新などによる経費の増加により、今後とも厳しい事業経営となることが予測される。事業の継続と下水道サービスの提供を安定的に実施するにあたり、独立採算制の原則から使用者が受益に見合った負担であるか定期的に検証すると共に経費削減に取り組み、中長期的視点に立ち計画的かつ効率的な事業運営に努められたい。また、角田市下水道事業経営戦略を推進するにあたり、施策や取組みの進捗確認と評価を行い、持続して安定した下水道サービスを提供する経営体として投資と財源のバランスの取れた事業経営を行うことを要望いたします。よろしくお願いいたします。

黒須市長（御礼と挨拶）

本日は足元の悪い中を審議会にご出席をいただきましてありがとうございます。これまで知見をいただき、ただいま答申をいただきました。下水道事業経営戦略につきましては、昨年10月から6回に渡る回数で皆様に慎重審議をいただきました。皆様にはそれぞれのお立場から色々な角度から、そして将来等々しっかりと描きながら答申をまとめていただき、心からありがとうございます。人口減少から少子化、また経済など課題が出ている中で社会規模が縮小しています。そのような中で角田市では必要な市民サービスを供給して、水道、下水道事業に限

らず中長期的な視点と柔軟な短期的な視点を持った計画をしっかりと定めて運営をしていくことが大事であると思っています。下水道事業においては、課題等を見出していただきましたので、しっかりと対応いたします。また、次のことになりまして、大変恐縮でございますけれども、来る令和7年度におきましても同じ様な視点で水道事業についてアセットマネジメント計画そして水道事業経営戦略についてご審議をいただき、また、上下水道事業決算や事業の進捗にお話をいただき、しっかりと管理するということで報告をさせていただきたいと思いますので、そちらについてもご意見をよろしくお願いします。今回皆様に検証をしていただきましたことに感謝を申し上げながら、引き続き依頼を申し上げまして、市長としてのまた事業者として御礼とさせていただきたいと思います。本当にありがとうございました。

事務局 今後のことについて、令和6年度の運営審議会は今回で最後となる。令和7年度については水道事業でアセットマネジメントということで老朽水道管、浄水場等の老朽化する施設をどのように活用、更新していくかという計画を立てる予定である。それに基づき、下水道のように経営戦略を立てて、概ね年度前半にアセットマネジメントの部分を具体的に審議いただく。また年度後半に水道事業の経営戦略について審議いただく。合間に上下水道の決算や今回の下水道事業経営戦略の進捗なども皆様に報告しながら意見をいただきたいと考えている。回数は今年度と同様に6回程度を予定している。令和7年度最初の審議会は5月下旬から6月中旬ころを予定している。